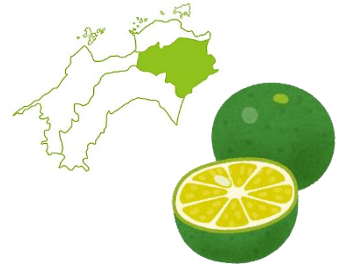


進路だより

令和 4 年 3 月 14 日 (月) 発行

第 74 期生のみなさんへ

いよいよ「巣立ち」のときですね。9年間の義務教育を終え、3年間、仲間とともに過ごしてきた学び舎を旅立つときです。第 74 期生のみなさん一人一人が、胸を張って式に臨んでほしいと思います。4月から、それぞれの進路先での新しい生活が始まります。ここからがスタートです。



船とわたし ～みなさんへのエール～

たとえるならば、みなさんは大洋を旅する船。目の前は大海原、どこへ行くのも、何をするのも自由です。水平線の向こうには青空が広がっています。大洋は穏やかですが、嵐に備えて、風の流に注意を払う必要があります。ときには荒波にもまれ、激しい雨に打たれても、船は進み、いずれ嵐は去ります。方向を見失っても、星の動きを見て自分の位置を確かめることができます。島にたどり着けば、食料や資源を得て、次の島へ向かう準備も整えられるでしょう。資源を使い、船を大きくできれば、多少の波では揺れなくなるかもしれません。このような航海を経て、目的地の島へと向かい続けるのでしょう。



Edward M. Kennedy, 1932-2009

さて、ここでいう船は自分のこと。広く青い大海原のように、みなさんの将来は希望に満ち、その可能性は無限大です。自分の責任において、やりたいことをたくさんやってよいのです。波や嵐は、直面するかもしれない困難や不安、ストレスのことです。困難を未然に防いだり、不安やストレスを感じることを止めたりすることはできません。そこにエネルギーを使うのではなく、いまの自分にできることを考え、行動しようとすることにエネルギーを使うことが大切です。つまり、困難を乗り越えること、不安やストレスを抱えながらも何かをやり続けること、ここにエネルギーを使っていれば、いずれ気が付けば困難や不安を乗り越えていて、前に進んでいるわけです。

星は人です。何をすればよいかわからなくなったら、人に相談する、本を読むなど具体的に行動することで、視野が広がり、方向性を見いだすことができる可能性が高まります。島は自分の課題であり目標のこと。解決することで成果を得たり、新たな課題を発見したりすることができます。船の大きさは考え方の柔軟性でしょうか。柔軟度を高めれば、多少の不安やストレスに動じなくなり、不安やストレスとも感じなくなるかもしれません。これを繰り返しながら、目標の達成に近付いていくのだと考えます。

柔軟な考え方の一つとして捉え、意識しながら生活してみたいかがでしょうか。みなさんの希望に溢れた船出を、心からお祝いします。よき船出を。

今後の進路にかかわる動きについて

●入学意思確認書について

入学意思確認書のコピーを渡しています。今一度読み直し、書いた内容を確認して、相違のないように手続きを行ってください。

●公立高校合格発表後に担任の先生と連絡をとったり中学校に来校したりする必要がある場合について

- ・札幌有朋高校に出願を考えている場合
- ・公立高校の第2次募集に出願を考えている場合
- ・私立高校の2次募集に出願を考えている場合
- ・その他、進路相談をする必要が生じた場合 など

「入学意思確認書」に書いてある内容に変更が生じる場合は、**3月16日(水)の11:00まで**に担任の先生に連絡をしてください。生徒・保護者で来校してもらい、今後の進路について相談を行います。

私立高校の2次募集のお知らせ

札幌新陽高等学校（札幌市南区澄川5条7丁目1-1）

募集人員	全てのコンパス（コース）を対象とし若干名	
出願資格	・他の高校に入学手続きを行っていない者 ・「2022年度 札幌新陽高等学校 入試選抜基準」に示した選抜基準を満たしている者 ・「二次募集 事前オンラインセミナー」（3月19日（土）10：00～）に必ず参加できる者 ※高校Webサイトから申込み可	
出願期間	Web出願	令和4年3月19日（土）12：00～3月23日（水）14：00
	書類提出	3月24日（木）16：00 まで ※個人調査書の提出を中学校に依頼してください。
検定料	15,000円	
試験会場	札幌新陽高等学校	
試験内容	個人面接、筆記課題	
試験日	令和4年3月25日（金）10：00入室完了	

【保護者の皆さまへ】

お子様の中学校ご卒業、おめでとうございます。これまでの進路希望調査や進路懇談、また入試に関わるさまざまな諸手続等、保護者の皆さまのご理解とご協力を賜りまして、深く感謝申し上げます。情報提供については、不十分な点は多々あったかと思いますが、進路選択の一助になれば幸いです。